

放置しないで！ 脂質異常症と動脈硬化

つい後回しにしていますか？

血液の脂質異常を放置すると動脈硬化に至ります。ひいては重篤な合併症の引き金に...
健康診断で要再検査・要受診の診断がついたら医療機関へ相談しましょう。



脂質異常症を
放置しないで
ください!!

ボーン

でも、どこも
悪い感じがしないし
再検査は行かなくて
いいかな

うーん...

健康診断の結果
やっぱり脂質異常で
引っかかったやつた...

中面をCHECK!!

健康以外にもこんなリスクが....

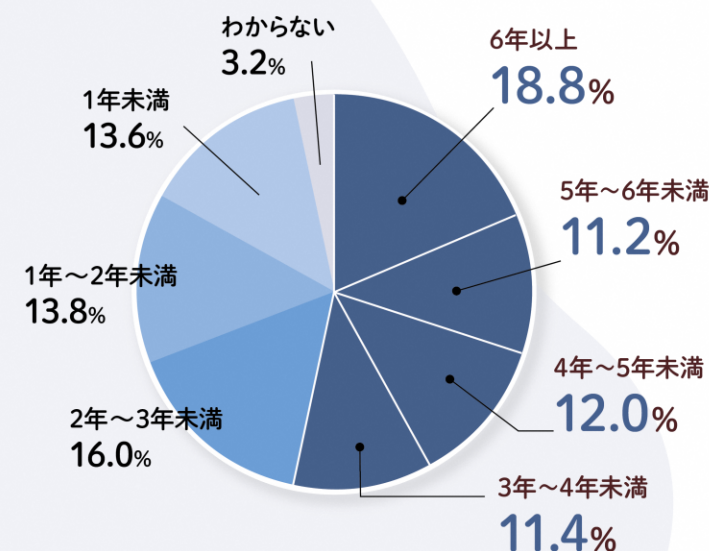
治療費・期間はどのくらいかかるの？

例えば、急性心筋梗塞など、虚血性心疾患を発症すると長期間におよぶ通院やリハビリが必要となる可能性があり、場合によっては高額な費用が必要となります。



急性心筋梗塞になった場合にかかる費用の目安※3

虚血性心疾患の治療期間の目安※4



*高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額

約半数が
治療期間 **3** 年以上

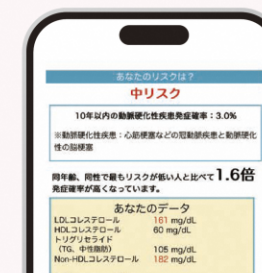
詳しく確認したくなったら....

あなたのリスクを把握してみよう！

ご自身の年齢・血圧・脂質の数値を入力すると、動脈硬化性疾患発症リスクを導き出せます。気になる方は健康診断の結果をご用意し、以下の二次元コードを読み取ってこれりすくんをご使用ください。



これりすくん
動脈硬化性疾患発症予測ツール
※これりすくん出典:日本動脈硬化学会



お近くの医療機関検索はこちら

医療情報ネット（ナビイ）



二次元コード読み取り、または検索でアクセス

医療情報ネット
動脈硬化 専門医

※1: 令和5年度国民健康・栄養調査より（政府統計の総合窓口（e-Stat）（<https://www.e-stat.go.jp/>））
※2: 平成30年版厚生労働白書より作成（<https://www.mhlw.go.jp/stf/wp/hakusyo/kousei/18/backdata/01-01-02-06.html>）
※3: 【治療費】ニッセイ基礎研究所「2024年度3大疾病への備えと治療の実態に関する調査」から計算
【交通費・外食費用】日本生命調べ2022年度「インターネットアンケート」の調査結果から計算
※4: ニッセイ基礎研究所「2024年度3大疾病への備えと治療の実態に関する調査」から計算

日本生命保険相互会社
岡山支社



あなたの脂質の状態は？

健康診断結果を確認してみよう！

恐ろしい合併症の引き金に....？！

脂質異常症ってどんな状態？

血液中には、コレステロール、中性脂肪、リン脂質、遊離脂肪酸の4種類の脂質があり、それぞれ体内で重要な役割を果たしています。しかし、これらの脂質が多すぎると問題になる場合があります、脂質異常症とは特に、悪玉(LDL)コレステロールや中性脂肪が多過ぎる、あるいは善玉(HDL)コレステロールが少なすぎる、などの状態を示す病気のことです。

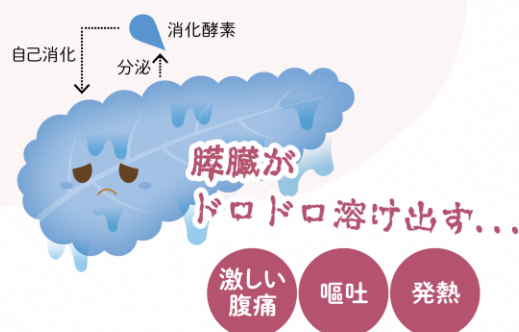
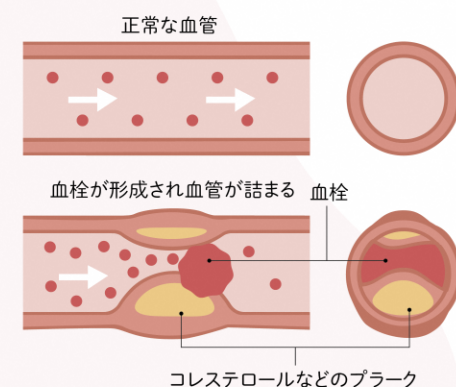
脂質異常症が引き起こす恐ろしい合併症

合併症① 心疾患・脳血管疾患

- 脂質異常症により血液中のLDLコレステロールの濃度が高いと血管の内側を覆う細胞(内皮細胞)が傷つき、LDLコレステロールが蓄積してプラークというかたまりを形成します。これにより血管の内径が狭く、硬くなることで動脈硬化が進行します。
- 脂質異常症は、症状がなくても血管の中で動脈硬化を進め、進行すると心臓や脳への血流供給が障害され、心疾患・脳血管疾患を引き起こすリスクが高まります。
- LDLコレステロール値が上がるほど心疾患・脳血管疾患リスクも高まることが明らかとなっています。

合併症② 急性膵炎

- 急性膵炎は血中に過剰な中性脂肪があることが原因で膵臓が急激に炎症を起こす病気です。膵臓内の消化酵素が異常に活性化され、膵臓自体が溶けてしまいます。
- 膵臓は食べ物を消化するための酵素の分泌や血糖値を下げるインスリンを分泌する非常に大切な臓器です。重症化し、膵臓の周りまで溶かしてしまうと、有害物質が全身の臓器まで及び命にかかわるような炎症を引き起こす場合があります。

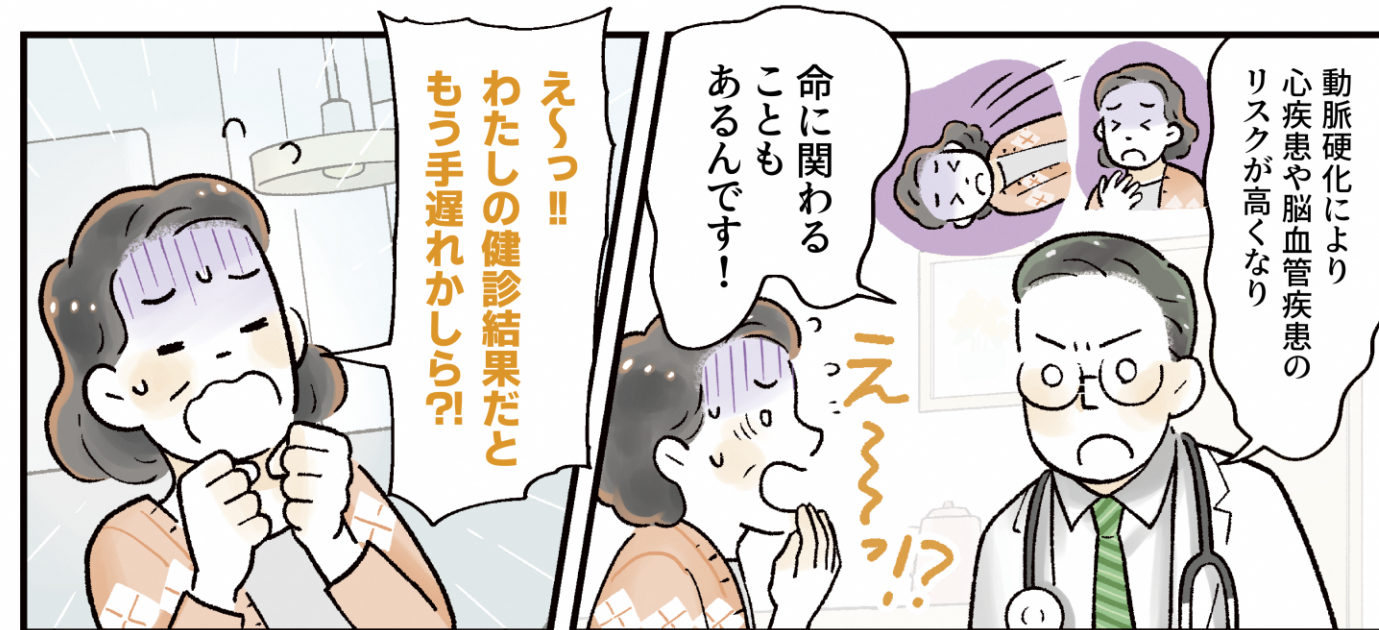
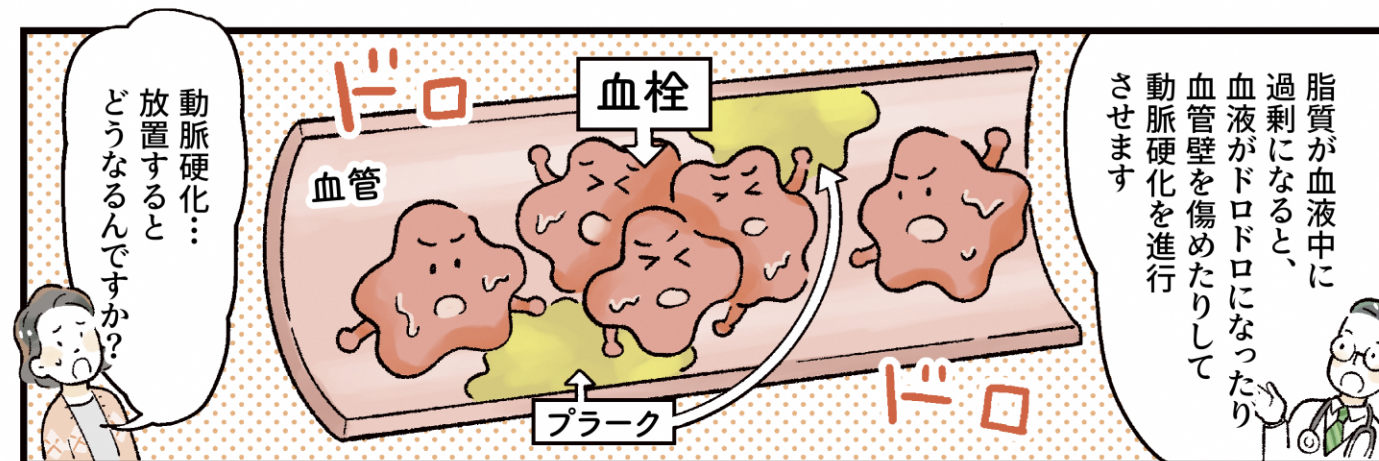
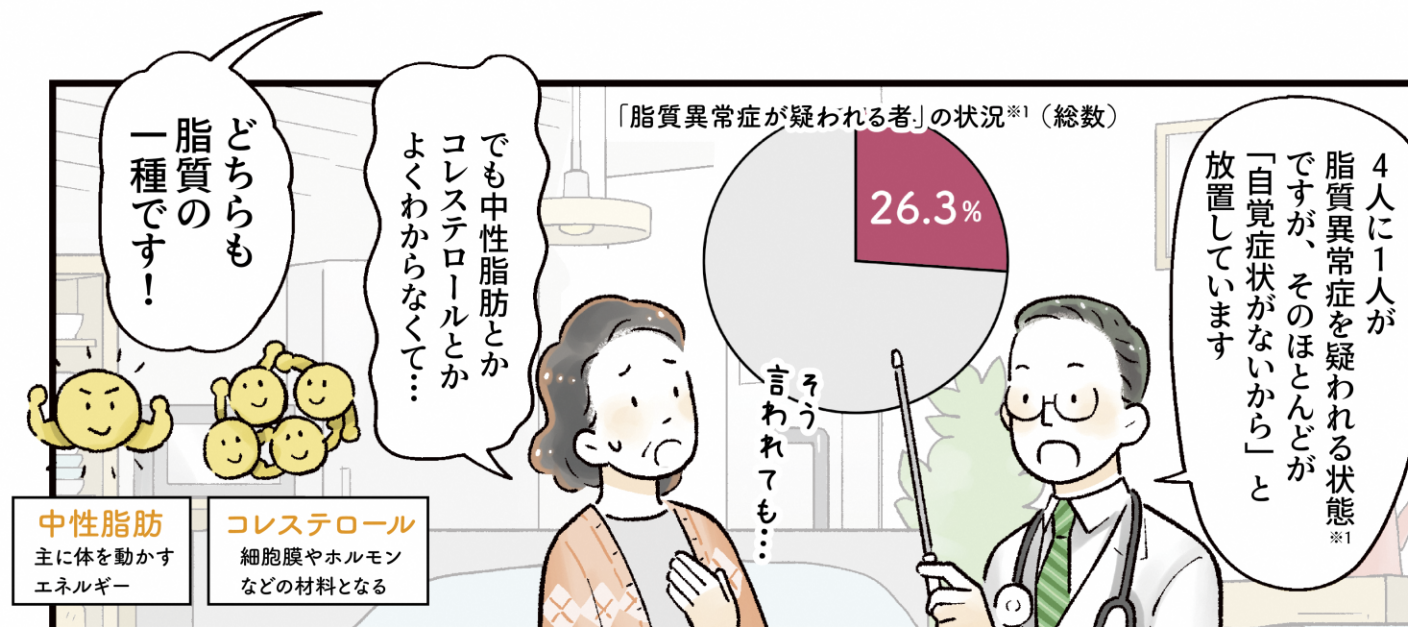
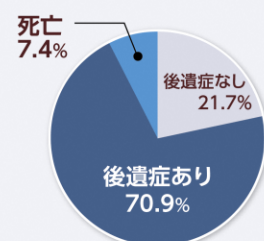


症状がなくても油断は禁物

重篤な後遺症のリスクも

脂質異常が引き起こす疾病には、さまざまな後遺症のリスクがあります。例えば、心筋梗塞患者の場合、心不全や不整脈等の後遺症が残る場合があります。急性心筋梗塞の初期対応が遅れると身体障害状態や要介護状態となるケースもあります。さらに、脂質異常は脳卒中の原因にもなり、言語障害や運動障害など深刻な後遺症を残す可能性があります。

“18~65歳”脳卒中患者の3か月後の状態^{※2}



まだ間に合います！
早めに治療することが大切です！



日本生命
健康管理医長の
コメント

脂質異常症は心疾患や脳血管疾患のリスクを高める病気です。定期的な受診・治療の継続が大切です。医師と共に生活習慣を見直し、食事や運動不足の改善に努めることで、効果的に管理できます。早期の対策が健康を長く保つポイントです。あなたの健康をサポートしますので、一緒に取り組んでいきましょう！